

ツアーグランプリ、大臣賞は温泉ヘルパー手配ツアー、国内商品が初受賞



ツアーグランプリ 2015 の受賞者



JATA 副会長の丸尾和明氏



昭和観光社代表取締役の平森良典氏

日本旅行業協会（JATA）と日本旅行作家協会（JTWO）のメンバーで構成するツアーグランプリ 2015 実行委員会は 9 月 26 日、「ツーリズム EXPO ジャパン 2015」の会場内で「ツアーグランプリ 2015」の表彰式を開催した。最優秀賞の国土交通大臣賞は、東広島市の昭和観光社による国内旅行商品「心の翼 温泉入浴・現地ヘルパー手配ツアー」が受賞。健康上の不安から、旅行に行きたくても行きにくいと感じている高齢者を後押ししたことが高い評価を獲得した。

「ツアーグランプリ」は旅行業における企画力とマーケティング力の向上、「観光立国」の施策への寄与を目的に、優れた募集型および受注型の企画旅行商品を表彰する制度。今年は海外旅行 77 件、国内・訪日旅行 36 件の計 113 件の応募があった。JATA 副会長の丸尾和明氏によると今回の応募数は過去 2 番目の多さで、海外は減少したものの、国内・訪日部門は倍増したという。国内旅行商品が最優秀賞を受賞したのは今回がはじめて。

「心の翼（温泉入浴・現地ヘルパー手配ツアー）」は国内の観光地で食事や温泉を楽しむ、高齢者向けの旅行商品。旅行中に感じる不安や負担をなるべく軽減するため、移動の際は階段を一切使わず、温泉に入浴する際には有料で現地のヘルパーの介助をつける。昭和観光社代表取締役の平森良典氏は受賞記念の挨拶で「お客様や日本社会に笑顔が溢れて、健康増進に繋がる一助となりたい」と抱負を語った。

▽ツアーグランプリ 2015、受賞作品の商品説明と受賞理由 <国土交通大臣賞>

昭和観光社 「心の翼（温泉入浴・現地ヘルパー手配ツアー）」

商品説明・受賞理由：高齢者の負担軽減に配慮した国内旅行商品。高齢化が進む日本で、旅行をためらう人に旅の喜びを伝えることができる、今後の高齢者向け商品のモデルとなりうる点が評価された。また、現地のヘルパーを手配するなど、地域との連携も評価された。

<国内・訪日旅行部門グランプリ> 昭和観光社 「心の翼 温泉入浴・現地ヘルパー手配ツアー」
(国土交通大臣賞とのダブル受賞)